

「第17回全日本視覚障害者ボウリング選手権大会および協会運営協力」
募金趣意書

一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会では、2018年9月29日、30日、東京ポートボウルにて「第17回全日本視覚障害者ボウリング選手権大会」を開催いたします。この大会は2002年より毎年開催されている日本のチャンピオンを決定する視覚障害者ボウリングの全日本選手権大会です。

視覚障害者ボウリングのトップアスリートが、最高のコンディションで最高のパフォーマンスを発揮し、観戦する国内外の人びとに感動を与えられる大会を運営したいと思っております。また、競技の様子をLIVE中継することで多くの人々に視覚障害者ボウリングを知ってもらいたいと考えています。しかし、現状では大会運営資金が不足しています。

また、当協会では視覚障害者ボウリングを普及し、競技力の向上を目指すために様々な事業を行っています。しかし、協会の運営をするための資金も不足しており、十分な活動ができていません。種々の事務作業を行う方々は全て、無給でボランティアとして協力していただいております。

この趣旨に賛同いただき、寄付金を募りたくここに資料を添えてお願い申し上げます。

一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会



〒112-0002 東京都文京区小石川 2-24-5-201

TEL 03-3818-3009

E-mail jimuj@bbcj.org

ホームページ <http://www.bbcj.org/>

Facebook <https://www.facebook.com/blindbowling/>

一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会とは

当法人は、視覚障害者ボウリングの国内統括団体であり、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会の登録団体、日本パラリンピック委員会の加盟団体です。

2001年に「視覚障害者ボウリング・コンGRESS・ジャパン」として活動を開始しました。2004年1月には名称を「全日本視覚障害者ボウリング協会」とし、その後、2016年3月14日より「一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会」として活動しています。事業内容は旧協会を引き継ぎ、①大会の開催、②国際大会への選手団派遣、③強化合宿の開催、④講習会の開催、⑤調査・研究、⑥広報等です。



★目の見えない人がどうやってボウリングをするの？

視覚障害者にとって、立ち位置を決定してまっすぐに助走し、投球することは困難です。そこでアプローチ上に方向確認のための「ガイドレール」を設置します。ガイドレールに触れた手と体の位置関係、腕の開き具合などで立ち位置を決定し、ガイドレールを手で触れながら助走をし、投球します。

ガイドレールを利用するのは、主に障害の程度が一番重いB1クラスの選手です。B2クラス、B3クラスの選手はガイドレールを使用せずに投球します。

昨年福岡で開催した世界選手権大会優勝選手のスコアは6ゲームの平均で、B1クラスでは150、B2クラスでは210、B3クラスでは220でした。

今大会は、全国からトップ選手が出場し、白熱した試合の展開が期待されています。また近隣の強豪国からも選手が参加します。

現在、視覚障害者ボウリングはパラリンピック競技ではありませんが、この大会を成功させることで、パラリンピック正式競技採用へのステップとしたいと思います。

<JSC スポーツ振興事業>

第17回全日本視覚障害者ボウリング選手権大会 概要（予定）

- 1 主催：一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会
公益財団法人全日本ボウリング協会
- 2 後援：公益社団法人日本ボウリング場協会／東京ボウリング場協会／
筑波大学附属盲学校後援会／
公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会／
社会福祉法人日本盲人会連合スポーツ協議会
- 3 協力：東京ポートボウル／東京都ボウリング連盟／株式会社リヴァイト
- 4 協賛：バークレイズ証券株式会社／MK チャリティカップ実行委員会／
株式会社イースタンスポーツ／ビッグホリデー株式会社／
株式会社ジェイ・ティー・アール／株式会社つなひろワールド／
大塚製薬株式会社／セノー株式会社／スミス・アンドネフュー 株式会社
- 5 会場：東京ポートボウル
〒105-0023 東京都港区芝浦 1-13-10
- 6 予定参加者数：選手 50 名／役員 70 名
- 7 日程：2018年9月29日（土）
09：00 開会式
09：40 個人戦 前半（3ゲーム）
11：25 個人戦 後半（3ゲーム）
13：15 個人戦準決勝
13：40 個人戦決勝
14：15 競技終了
2018年9月30日（日）
09：00 ダブルス戦 前半（3ゲーム）
10：45 ダブルス戦 後半（3ゲーム）
13：00 表彰式、閉会式

◀ 寄付金募集について ▶

1 募金の名称

「第17回全日本視覚障害者ボウリング選手権大会および協会運営協力」

2 募金目標額

①大会運営 目標額 50万円（経費総額 420万円）

②協会運営協力 目標額 100万円

3 募金期間

2018年7月25日～8月25日

4 寄付金の使途

①大会運営

「第17回全日本視覚障害者ボウリング選手権大会」の大会運営費および海外選手・役員参加費補助に充てます。

②協会運営協力

協会の運営に関わる経費

5 募金責任者

青松利明（一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会会長）

6 寄付金払い込み方法

振込口座：三菱東京UFJ銀行 神田支店（店番号：331）

口座番号：普通 預金 0431259

口座名義：一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会

お問い合わせ先：一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-24-5-201

TEL: 03-3818-3009

E-mail: jimubbcj.org

**「第 17 回全日本視覚障害者ボウリング選手権大会および協会運営協力」
寄付金申込書**

2018 年 月 日

趣旨に賛同し下記の金額を寄付いたします。

金 _____ 円也

うち①大会運営 _____ 円

うち②協会運営協力 _____ 円

上記金額を、2018 年 月 日頃、下記振込み先に振り込みいたします。

1 個人

1) 個人名 :

2) 住所 : 〒

3) TEL :

4) E メール :

2 会社・団体

1) 会社名または団体名 :

2) 代表者名 :

3) 住所 : 〒

4) 担当部署名 :

5) 担当者名 :

6) TEL :

6) E メール :

3 大会プログラム協賛者一覧への氏名または社名・団体名の掲載希望 : 有 ・ 無

4 大会プログラムへの広告掲載希望 : 有 ・ 無

※広告掲載を希望される場合は大会運営および協会運営協力への寄付金総額に応じて広告データをご準備ください。

寄付金額 5 万円未満 : モノクロ A5 サイズ (横長) / 5 万円以上 : モノクロ A4 サイズ (縦長) /
10 万円以上 : カラー A4 サイズ (縦長)

5 領収書の要・不要をお知らせください : 要 ・ 不要